

あしや 市議会 だより

2026年8月 No.137

思いやりと感謝の 気持ちを大切に



精道中学校
茶道部

私たちは日本の伝統文化である茶道を学び、礼儀や思いやり、感謝の心を大切にしつつ、伝統文化特有の落ち着いた雰囲気を感じながら活動しています。10月の文化発表会でのお茶会に向けて、お客様に楽しんでいただけるようにお稽古に励みます。

●注目の議案をPick up ●議会新体制の紹介 ●一般質問 など

芦屋市議会は、市民の皆さまにより分かりやすく、親しまれる議会だよりを目指しています。
ぜひ皆さまのご意見をお聞かせください。

注目の議案

令和8年
5月臨時会
5月18日
(1日間)

令和8年
6月定例会
6月5日～
6月30日
(26日間)

5月臨時会および6月定例会では全部で17件(市長提出議案…12件、議員提出議案…5件)の議案が審議されました。
今号では、この中から2つの議案をピックアップして紹介します。



議案

Pick up1

(第50号議案)

芦屋市立あしや温泉の廃止について

【内容】

民間事業者による源泉を活用した事業の展開を検討することとし、令和9年3月31日をもってあしや温泉を廃止するもの(平成7年営業開始、平成22年建て替え)

■廃止理由

- 阪神・淡路大震災から30年が経過し、公衆衛生の向上・増進が図られたこと。
- 収支赤字が継続している現状と、老朽化している空調設備等の大型設備の更新に伴う費用負担が増加すること。

可決
(賛成多数)



委員会での質疑

議員 料金の値上げによる収支の改善はできないのか。

市 あしや温泉の現在の大人料金は380円で、赤字解消には760円程度への大幅な値上げが必要であり、それに伴う利用者の減少が予想されるため、値上げによる赤字の解消は難しい。

Pick up2

(第47号議案)

新ごみ処理施設整備・運営事業者選定委員会を設置

可決
(全員一致)

※本市の可燃ごみは、令和12年度から神戸市に運搬して処理をする予定です。現ごみ焼却施設の建て替えではなく、中継施設を設置し、各ごみステーションから中継施設に運び込んだごみを大型運搬車に積み替えて神戸市の焼却施設まで運びます。これに伴い、新たに中継施設等のごみ処理施設の整備・運営を行う事業者を選定する必要があります。

【内容】

- ごみ処理施設の整備・運営事業者の選定には競争性・透明性の向上、不正行為の防止等が求められていることから、選定に関する事項を審議するための委員会を設置するもの
- 担任事務：ごみ処理施設整備・運営事業者の選定に関する事項についての審議
- 委員定数：4人以内
- 委員構成：学識経験者、ごみ処理施設整備・運営事業に関し専門的知識を有する者
- 任期：諮問に係る審議が終了するまでの期間

委員会での質疑

議員 委員会が担任する事務は？

市 委員会が評価基準の策定と事業者の評価・選定を行い、その結果に基づき議会へ諮ることになる。

議員 委員構成に地域住民などの市民枠が設けられていない理由は？

市 要求水準の設定など、細かい専門的な事項を扱うため、学識経験者等で構成することとし、市民の参加は考えていない。

所管事務調査

所管事務調査とは、委員会において市の事務について調査を行うものです。



所管事務調査

市立幼稚園について

【内容】

少子化の進行、共働き世帯の増加、幼児教育・保育の無償化による選択肢の多様化により、幼稚園児数が急激に減少したこと、また、令和6年度の「第3期こども・若者輝く未来プランあしや」一策定時の教育・保育ニーズ量の見込みを踏まえ、学校教育審議会において市立幼稚園の適正配置の観点で議論がなされたことを踏まえた今後の方向性についての報告があったもの

- 小槌幼稚園、西山幼稚園を閉園
- 精道中学校圏域の宮川幼稚園、山手中学校圏域の岩園幼稚園、潮見中学校圏域の潮見幼稚園の3園を存続
- すべての就学前のこどもたちが小学校での学びや生活へスムーズに移行できるよう、存続する3園にそれぞれの圏域内の全ての就学前施設と小学校をつなぐ取り組みの拠点としての機能を持たせるため、専任の架け橋期コーディネーターを配置

委員会での質疑

議員 架け橋期コーディネーターの役割は？

教委 生活面や学習面で、こどもたちがスムーズに小学1年生に上がっていきけるようにすることが大きな役割である。



議員 あしや温泉に係る市の公共施設としての在り方や条例改正による設置目的の変更の可能性はないのか。

市 市全体のサービスの在り方を考えると現在の温泉施設での事業継続は困難である。

議員 民間事業者の提案募集の条件は？

市 条件がすべて定まっているわけではないが、源泉を活用することを条件としたい。

議員 今後の事業者選定において、あしや温泉の特徵的な個浴設備の継続の可能性はあるのか。

市 個浴を残す等、個別の条件をつけることは応募のハードルを上げることになるため困難である。

議員 源泉の権利はどうなるのか。

市 権利は市に残るため、民間事業者の利用について今後取り決めに定めたい。

議員 地元自治会の意見を反映する取り組みについてどう考えているのか。

市 民間事業者の提案を受けて、課題についてどう考えていくのかしっかりと協議していきたい。

議員 廃止に向けてのスケジュールは？

市 今年度中に事業者の募集を開始し、募集から決定まで1年弱と見込んでいます。

議員 宮川幼稚園の架け橋期コーディネーターに負担が集中するのではないのか。

教委 架け橋期コーディネーターをどのような割合で配置するかはこれから検討するため、業務量を見たと考えています。

議員 令和9年度末の廃園を1年遅らせて、5歳児の卒園を待つのは難しいのか。

教委 学校教育審議会から、園児の集団的な学びの観点を踏まえて3園を残すという答申を頂いているため、なるべく早く取り組む責任があると判断した。

議員 廃園後の施設の活用は検討しているのか。

教委 現時点で決まっていることはないが、避難所や地域の方が利用していることも踏まえて市長部局と共に考えていきたい。

議員 存続する園のうち、3歳児の保育を実施していない2園で3歳児保育を行う考えはないのか。

教委 平成28年の学校教育審議会の答申を受けた取り組みの中で、3歳児保育については認定こども園で取り組むという方針を立てている。また、全体の中で受け皿は足りているため、現在のところ幼稚園で3歳児保育を増やしていくことは考えていない。

議員 認定こども園にするという選択肢はなかったのか。

教委 ニーズ量と提供量を市全体で見たと、その考えには至っていない。



一般質問

6月17日から19日までの3日間に16人の議員が、
計40項目の一般質問を行いました。内容の一部を紹介
します。

詳しくはこちらから↓

詳細は市議会ホームページ「議会中継」をご覧ください。



詳しくはこちらから↓



インフルエンザワクチンの 助成について

議員 今後の高齢者へのワクチン助成の動向は？

市 高齢者のインフルエンザワクチンは、予防接種法に基づき定期予防接種として、死亡・重症化予防に重要な役割を果たすものと認識しており、今後も引き続き、接種を希望する方に一部助成を行っていく。

議員 今後の小児に対するインフルエンザワクチン助成についての見解は？

市 小児のインフルエンザワクチンは、予防接種法による定期予防接種の対象とされていないため、現在、助成の対象としていない。今後の国の予防接種政策の動向を注視し、他市の状況も研究していく。



医療的ケア児に対する支援、 受け入れ体制について

議員 医療的ケア児を持つ保護者に対する医療的ケア児等コーディネーターの関わり方は？

市 相談を受けること、必要な情報を提供すること、サービスの窓口や施設との連絡調整を行うことが主な内容である。今後も、関係機関と連携し、医療的ケア児とその保護者の不安や負担を軽減するための支援を行っていく。

議員 保護者との積極的な関わりを求める。市 こどもの支援員が替わっても、医療的ケア児等コーディネーターとして切れ目なく支援を続けることを大切に、保護者に顔の見える存在として支援・調整を続けていきたい。

道路公園施設包括 管理業務委託について

議員 道路公園施設包括管理業務委託契約の締結決裁時に回議された委託契約書(案)の受託者欄が、なぜ空欄のままであったのか。



市 契約書の様式は単独企業との契約を想定してエクセルで作られている。共同企業体との契約に対応することは困難と判断したため受託者欄を空欄とした。様式がすべての場合を想定して技術的に対応できているものではないため、そのような場合は個別に対応している。

議員 当該契約は、手続上の瑕疵が散見され、社会的な疑念を抱かれている状況である。市は、市民に対し、説明責任を果たした上で、一旦、契約を仕切り直すべきではないのか。

市 契約締結決裁に添付していた支払予定表の前払金の額が誤っていたことについては、顧問弁護士に相談の上、追認の決裁をとった。また、契約当事者の表記については、議会からの請求による監査の結果報告においても、修正前の契約書でも効力を有するものであり、有効・無効を問題にする余地はないとされている。事務のミスについては反省し、再発防止に努めながら、道路公園施設包括管理業務を進めていく。

◆その他の質問

・市民課の窓口体制について

いじめ解決について

議員 重大事態事例が根絶できない原因は、解決に時間がかかり過ぎているからでは？

教委 いじめの形態が多様化・複雑化しており、従来の方法では対応し切れないケースが増え、早期に発見することが難しくなっていることが一因である。

議員 いじめを学期中に解決するよう学校側に言えないのは、教育委員会に自信がないからでは？

教委 ケースによって様々であることや、子どもたちが、何が駄目だったのかとか、こうすればよかったのかということをきちんと理解した上での解決にしないと、問題の解決には至らないため、期間を限定することは指示できない。



道徳の授業研究チーム 立ち上げについて

議員 道徳の徳目を日常的に意識させる工夫を教師にどんな形で伝えているのか。

教委 指導力向上のため、市内小中学校で校内研修を実施している。また、各学校の道徳教育推進担当教諭が道徳教育実践研修に参加し、そこでの学びを校内に還元している。

議員 研究チームの立ち上げは検討しているのか。

デコ活の推進について

議員 デコ活※を活用した省エネや脱炭素の取り組みを進めるため、デコ活宣言を求める。



市 本市はデコ活宣言をしていないが、既に「ゼロカーボンシティ」を表明し、環境計画や地域脱炭素ロードマップに基づき、デコ活が目指す方向性に沿った取り組みを進めている。

※デコ活とは、環境省が推進する「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動のこと」

安全な搬送体制について

議員 救急隊員の身体的負担軽減と傷病者の安全確保に向け、電動ストレッチャーの導入を求める。

市 電動ストレッチャーは、導入費用等の課題があり、現時点で導入予定はないが、救急隊員の身体的負担の軽減は重要であるため、他市の導入状況や搬送支援資器材の開発、活用方法について、幅広く情報収集していく。



電動ストレッチャー

HPV関連がん予防について

議員 HPV関連がん予防のため、男性へのHPVワクチン接種助成を求める。

市 男性へのワクチン接種は、予防接種法による定期予防接種の対象とされていないため、助成の対象としていないが、ワクチン接種は、接種人数の増加につながる情報提供や周知が必要と考えている。今後の国の予防接種政策の動向も注視し、他市の状況も研究していく。

指定ごみ袋制度について

議員 指定ごみ袋不足に伴い、本年6月に実施した臨時措置を契機に、制度運用への影響を検証し、導入から約3年の指定ごみ袋制度の効果と課題について総括を求める。

市 6月1日からの臨時的措置開始後も家庭ごみステーションでは、指定ごみ袋以外のごみ袋の使用は少なく、ごみ量全体に与える影響はほとんどないため、効果的な検証は困難である。導入後は、市民の協力や分別意識の向上により、ごみの量は12・6％削減され、削減の目標値も上回っており、一定の効果があつたと認識している。



議員 導入2年前のコロナ禍との比較ではなく、前年と比較すると、削減目標は未達成では？

市 削減率の目標を設定するもともとの基準が、2年前と2年後という形で持っており、制度導入前の一時的なごみ排出の増加の影響を避け、導入後制度が定着した期間を考慮し、令和3年と令和7年のごみ排出量を比較している。

議員 色指定ごみ袋制度を含めた今後の制度の在り方・改善の方向性は？

市 今回のような事象にも柔軟に対応していくため、社会情勢の変化を十分に注視し、さらなるごみの減量を推進するため、現在の指定ごみ袋制度を運用していく。

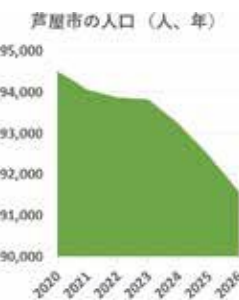


芦屋市のブランドマネジメント について

議員 芦屋市の人口がここ3年で大きく減少している。住環境の質を守りながら、世代を超えて住み継がれる住宅都市を目指すため、その価値を全国に発信し、市外から芦屋に住みたいと思う人が増えるようなブランドマネジメント戦略が必要ではないか。

市 みどり豊かな美しいまちなみ、都市機能が充実した住みよい住環境、国際文化住宅都市としての歴史と品格を基盤に、持続可能な都市構造の形成、良質な住宅ストックの継承、みどり豊かな美しい住宅都市の継承に取り組んでおり、住宅都市としての暮らしの質そのものが、芦屋市特有のブランドであると認識している。ブランドマネジメントを通じて、国際文化住宅都市としての価値を守り、磨き、市内外に適切に伝えることで、市民の誇りや愛着を高め、実際の転入や定着につなげることが重要であると考える。

芦屋市創生総合戦略においても「良質な住まい・住環境の形成を戦略分野として位置付けており、本市の魅力をさらに高める施策を推進している。今後も、日本唯一の国際文化住宅都市として、「世界で一番住みたいまち、芦屋」の実現に取り組んでいく。



高齢者が安心の介護保険 制度を

議員 家族介護への支援や保険料の引き下げの努力等、また補聴器購入費補助や街角へのベンチ設置など、高齢者施策の充実を求める。

市 今後も給付費の増加が見込まれることから、持続可能な介護保険制度とするため、保険料の上昇は一定程度やむを得ないが、介護給付費準備基金を活用し、大幅な保険料上昇の抑制に努める。高齢者の聞こえの問題は重要だが、補聴器に対する効果の証明が十分されていないため、市単独で補聴器購入費の補助は考えていない。なお、購入に対する補助は、全国市長会を通じて国に要望している。

街角へのベンチの設置は、地域福祉アクションプログラム推進協議会が設置費用の一部を助成するわがまちベンチプロジェクトにより促進している。他、高齢者施策として、令和8年10月から終活事業の拡充を予定している。

医療的ケアが必要な児童生徒の 安心について

議員 医療的ケアが必要な児童生徒や保護者が安心して学校に通うための受け入れ体制や支援、「学び」の保障を求める。

教委 医療的ケアが必要な子どもが、市立学校園への入園・入学を希望される際は、特別支援教育センターや教育委員会にご相談いただいた後、医療的ケアガイドラインに基づき、手続きを進めている。医療的ケアが必要な子どもやご家族への支援は、保護者と教職員等がこどもの学校園や家庭での様子を情報共有し、安心につなげている。



市民も職員も納得した働き方を するために 取り組む改革を



議員 職員の業務を把握するために業務内容を入力して調査・把握をすべきではないか。

市 所属長からの報告や時間外勤務の多い職場への重点的なヒアリングなどを通じて、各課の業務状況を継続的に把握している。職員一人一人の業務内容を日報などで数値化・記録する手法は、多様な業務への対応や費用面の課題から現時点では難しいと考えている。

議員 課内全員が係長級以上の職場もあり、係長級以上が約45%にもなる組織は役職過多である。必要最小限での昇級と1課1課長1係1係長を求める。

市 限られた人員で多様化する行政課題に対応するため、組織を細分化すると業務が進めにくくなることから現在の体制とし、個々の業務の必要性を踏まえ、役職や組織を配置している。

議員 市長が頑張っている職員を表彰できないか。

市 日常の中で感謝の言葉やお褒めの言葉を頂いたときに、それを職員に伝えるということもある。そういう小さな積み重ねが、モチベーションの向上にも寄与するため、引き続き積極的にやっていきたい。

また、表彰などのアイデアを含めて、どうすればモチベーションを向上できるか、しっかりと考えていきたい。

修学旅行の民泊利用について



議員 宗教的思想、体調急変時や性被害等を懸念し、生徒が宿泊形態を選択できるようにできないか。

教委 民泊が難しい場合は、個別相談の上、対応する。一方、ほかの児童生徒と異なる活動を選ぶ心理的負担にも配慮し、本人や保護者が安心して相談できるよう丁寧に対応していく。宗教的・政治的中立性の担保は、公教育の中立性を守るために、意を用いていく。

議員 辺野古沖の事故を受けて、生徒を第三者に委ねるリスクは排除すべきでないか。

教委 民泊を利用しなければならぬわけではなく、宿泊の形を含め修学旅行の目的である学びが達成されるかどうかで、選択の余地はあると考えている。生徒のニーズに合わせた選択が可能か、その検討の余地があるのかを含めて調査していく。

釣り部の潮芦屋南護岸利用禁止について



議員 指定されたエリアは滑落の危険があり、安全な南護岸の利用を求める。
教委 南護岸の釣りができるエリアは、現在は試験的な運用である。南護岸の釣り利用は、地域で賛成反対まで大きな意見があり、その状況を見守っており、現時点で南護岸での地域クラブの活動を認めることは困難である。

◆その他の質問

・確定申告までに医療費通知の発送を指定こみ袋不足時の緩和措置の定型化を

議会報告会・意見交換会を開催しました

市議会の仕組みや活動について市民の皆さまに知っていただくとともに、皆さまの声を直接お聴きするため、令和8年4月18日に「議会報告会・意見交換会」を開催しました。

議会報告会では、議会の概要や今任期中の取り組みに加え、現在検討を進めている「こども基本条例(仮称)」および「議決事項に該当しない契約等の報告を求める条例(仮称)」の各プロジェクトの活動報告も行いました。

意見交換会では、「子育て」をテーマに、こどもを取り巻く課題や支援のあり方などについて、参加者(18人)の皆さまと意見を交わしました。頂いたご意見等は、今後の議会活動に生かしてまいります。

当日の詳しい内容は右記の二次元コード「令和8年度議会報告会報告書」をご覧ください。



道路・公園と街路樹の包括管理 委託一本化の問題について



議員 プロポーザルの採点方法を変えたのはいつか。

市 令和7年度からの道路公園施設包括管理業務委託では、採点が正確な値となるよう、各委員の点数を先に合計してから掛け率を乗じ、最後に小数第1位を四捨五入して算出する方式を、2次審査を行う前に採用している。

議員 採点評価シートのコメント欄は個人情報等以外は公開すべきではないか。
市 審査の際の情報が守られないと、適切・適正な審査・意見交換が難しく、今後、同様のことがあったときに、議論が適切になされないことが危惧されるため、公開するという判断は現在のところできない。

議員 委託料の前払金を2千万円にすると契約前に協議したメンバーは誰か。
市 所管課は多くの業務を抱えており、それぞれ担当者がいる。この契約の前払金についても担当者が打合せの中で協議しているものである。

議員 前払金2千万円の市長決裁後に勝手に5千万円に変更したのは誰で、その理由は？
市 前払金は2千万円で協議していたため、2千万円と記載した支払予定表を作成していたが、その後の協議により5千万円に変更し、所管課と受託者で書面を交わした。契約締結決裁の起案時に、協議途中の2千万円の支払予定表が添付されていることに気づかず、決裁後、すでに書面で承諾していた5千万円の支払予定表を含めた契約書を受託者と交わした。

保育・教育環境の充実



議員 保育所のおむつ持参不要について再度伺う。

市 導入には、保護者の利便性向上と保育士の負担軽減につながる必要がある。必要条件である。今後、その点を検証するため、市立保育所認定こども園での試験導入に向け、保護者対象の参加希望アンケートを実施するなど検討を進める。

議員 修学旅行費の高騰で行き先変更を余儀なくされないための市独自の予算措置は？

教委 現在、新たな支援制度を設けることは考えていないが、近年の物価や燃料費の高騰による影響は認識しており、各学校の活動状況を注視しつつ、国の動向等の情報収集に努める。

議員 中学1・2年生の活動したい希望1位はバドミントンだが、生徒のニーズを踏まえた団体選択が重要ではないか。

教委 アンケートでは希望1位が、小学生では調理、中学生ではバドミントンであることを踏まえ、その結果も示しながら団体を募集し、活動の受け皿づくりを進めた。

教育用地の賃貸借契約期間

議員 契約満了まで9カ月、市民と対話の約束をどう果たすのか。

市 涼風町の教育施設用地は、現在と同様、事業者と賃貸借契約を結び、健康増進施設(スポーツ施設)等として活用予定であり、新たな公共施設を建設している計画はない。現在、事業者向けに実施しているサウンディング調査の結果も踏まえ、公募の上、年内には次期事業者を決定したい。また、9月頃には詳細なスケジュールを示したい。

議員研修会を開催しました

令和8年5月22日に神戸少年鑑別所の地域非行防止調整官の方をお招きし、「非行・問題行動のあった子どもへの対応について～少年鑑別所で行っていること～」をテーマにお話を伺いました。講義では、家庭裁判所が対象のこどもの問題性に応じた適切な処分選択を行うことを目的に、少年鑑別所で少年たちの心身鑑別や身柄の確保、緊急的な保護を行うとの説明がありました。日頃、入所している少年たちと接しておられる貴重な経験から、少年たちとの向き合い方や姿勢など、心掛けていることを教えていただきました。少年たちを犯罪から更生させるためには、誠実に一人一人と向き合い、罪を犯してしまう本当の動機を共に言語化し、更生に向き合うことが大切であると実感しました。



議会BCP検証検討会議を設置しました

令和7年度に引き続き、今年度も災害時等に議会機能を継続するための取り組みとして、6月から議会BCP検証検討会議を設置しています。会議では令和7年度に実施した訓練の課題を振り返るとともに、今年度の議会機能継続訓練の内容やBCPマニュアルの見直しについても検討を進めています。今後も、災害時に迅速かつ的確に対応し、議会として市民生活の安全確保と復旧・復興に貢献できるよう、平時からの備えと体制づくりを進めていきます。

※BCPとは、災害などの緊急事態における企業や団体の事業継続計画(Business Continuity Planning)のこと。



左から寺前議員、帰山議員、田原副議長、橋本議員、ひろせ議員、福井利道議員

あしや温泉の廃止、なぜ急ぐ？



議員 市民に愛され、まだ築15年の公共施設である「あしや温泉」を、なぜ設備更新もせずに廃止するのか。今こそ対話が必要では？

市 施設の維持の可否は、運営状況や公益性、実施主体の妥当性などから総合的に判断した。厳しい運営状況に加え、設備の老朽化対策に多額の投資が必要であり、市民の出資や参画だけでは維持は現実的に難しい。利用者の意見は認識しており、住民説明会は近隣住民に加え利用者にも案内し、市の考え方を説明した。これまでのパブリックコメントや担当課への意見も踏まえており、新たな意見聴取は予定していない。

「包括」の業者選定に疑問あり

議員 独立系メディアが、「包括管理業務委託の選定の際に、点数の集計方法が選考過程で変わったと報じているが、そのような事実はあるのか。」

市 令和7年度からの道路公園施設包括管理業務委託では、より正確な値となるよう、各委員の点数を先に合計してから掛け率を乗じ、最後に小数第1位を四捨五入する方法とし、2次審査を行う前に採用している。その内容は決裁に記録し、その後の審査は決定した方法で実施した。令和8年度からは端数処理の方法をマニュアルに明記し、統一的に取り扱うように改めている。

◆その他の質問

・暑さや物価高から市民の命を守る生活保護行政について

令和8年5月臨時会・6月定例会の審議結果



議案



請願など

◆全議員が賛成した議案

条例	〔一部改正〕福祉医療費の助成に関する条例／市税条例 など7件
人事案件	公平委員会委員の選任／人権擁護委員の候補者の推薦
議員提出議案	〔新規制定〕芦屋市議会議員の請負の状況の公表に関する条例 〔一部改正〕芦屋市議会会議規則 など4件

◆賛否の分かれた議案

会派名		あしや政風会					公明党			至誠会		日本共産党 芦屋市議会 議員団	日本 維新の 会	会派に 属さない 議員				議決結果					
件名	議員名	岩岡 りょうすけ	福井 利道	川上 あさえ	原な つ子	福井 美奈子	西村 まさ と	田原 俊彦	帰山 和也	西崎 薫	中島 健一	寺前 尊文	川島 あゆみ	ひろ せく み子	浅海 洋一 郎	橋本 隆	山口 みさ え	中村 亮介	たか おか 知子	大原 裕貴	賛成	反対	棄権
条例	あしや温泉の設置及び管理に関する条例の廃止（第 50 号議案）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	×	×	×	×	×	×	×	○	11	7	0
																					可決		

※「○」…賛成、「×」…反対、「－」…議長（議長は表決に参加しません。）

政務活動費あり方検討会議を設置しました

政務活動費の適正な執行と使途の透明性の確保に努めるため、令和8年6月に「政務活動費あり方検討会議」を設置しました。使途基準が社会情勢に適しているか、現行の運用の中から課題を抽出し、対応方策を検討の上、マニュアルの見直しを行うことなどを目的としています。

※政務活動費とは、会派または会派に所属していない議員に対して、「市政に関する調査・研究その他の活動に資するために必要な経費の一部」として、地方自治法等に基づき、支給される交付金のこと。



左から、川島議員、浅海議員、西崎議員、田原副議長、西村議員、原議員

政務活動費に係る収支報告書・領収書等をネット公開しています

芦屋市議会では、過去5年分の収支報告書等について、平成28年度からホームページ上で公開しています。

●交付額・返還

交付額	会派…各月1日における当該会派の所属議員の数に月額7万円を乗じて得た額を交付 会派に所属しない議員…各月1日に在職する議員に対して、月額7万円を交付 ※4月・7月・10月・1月の原則20日に、3カ月分を交付する。
返 還	交付を受けた政務活動費の総額から、支出した総額を控除して残余があれば返還しなければならない。

詳しくは芦屋市議会ホームページ「収支報告書・領収書等のインターネット公開」をご覧ください。



議員報酬等の取扱いに関する条例を改正しました

芦屋市議会では、議員が療養等により長期間議会を欠席した場合や、刑事事件の被疑者・被告人として逮捕、拘留等により身体を拘束された場合における、議員報酬、期末手当および政務活動費の取扱いを明確にするため、関係条例を改正しました。

長期欠席の場合は、欠席期間に応じて議員報酬等を段階的に減額します。また、刑事事件により身体拘束を受けた場合は、議員報酬等の支給を一時差し止め、有罪判決が確定した場合などには不支給、既に支給済みのものについては返納を求めることとし、政務活動費についても対象期間分は交付しないことに取扱いを変更しました。



議員提出議案
第19号

こども基本条例制定に係る調査特別委員会を設置しました

令和8年6月30日の本会議において、こども基本条例制定に係る調査特別委員会が設置されました。本委員会では、令和7年6月に議会内に設置された『「こども基本条例」制定プロジェクトチーム』の活動を引き継ぎ、議会が主導して、こども基本条例を制定することを目的としています。

8月31日まで

◆ご意見・アイデアを募集します！

本委員会では、こども施策が「こども基本法」の理念のもとで行われるよう、芦屋市の特色を生かした条例制定に向けて議論する予定です。

つきましては、こども施策に関する次のことについてご意見をお寄せください。

- ① こどもを取り巻く課題

② こどもの権利

③ 保護者の権利・役割

④ 郷土愛を育む子育てのあり方
- ⑤ 地域の役割

⑥ 市の責務



回答フォーム



左から、西崎委員、田原委員、浅海副委員長、ひろせ委員長、川上委員、原委員

（仮称）芦屋市防災に関する基本条例案を策定しました

会派を超えた9名の議員で構成される「防災に関する政策を研究する会」では、市民の皆様の安全を守るため、令和6年4月から防災政策の研究を重ねてまいりました。

これまでの活動をもとに、令和8年1月には市への提言を行い、このたび「（仮称）芦屋市防災に関する基本条例案」を策定しました。

8月31日まで

◆ご意見・アイデアを募集します！

市民の皆様の声を反映させ、この条例が地域一体となった防災体制の基盤となり、市民の皆様に長く親しまれるよう、次のことについてご意見をお寄せください。

- 条例の名称

● 条例案に対するご意見
- ※条例案は、市役所北館1階受付横の行政情報コーナーでもご覧いただけます。



回答フォーム



左から、福井利道議員、ひろせ議員、西村議員、浅海議員、田原副議長、中村議員、岩岡議員、福井美奈子議員、原議員

◆上記2件に対するご意見は、回答フォームのほか電子メールやはがきでも募集しています。住所（市町名まで）・氏名・年代を明記してご意見をお寄せください。

※メールの場合は、件名は「市議会だより（防災／こども）に対する意見」としてください。なお、頂いたご意見に個別の回答は行いませんので、ご了承ください。

◆応募先

〒659-8501 芦屋市精道町7番6号 芦屋市役所 市議会事務局
メールアドレス: gijityousa@city.ashiya.lg.jp

議会のナゼ? なに? 再発見!

議会クイズ 第55回

◆問題

【出題者】浅海洋一郎委員

来年度に廃止が決まった芦屋市立あしや温泉は、いつ営業が始まったのでしょうか?

- ①平成元年 ②平成7年 ③令和7年

◆前回のクイズの答え

※前回の応募件数は87件

「令和8年2月5日に実施した議会機能継続訓練は、どういったことを想定して行われた訓練だったのでしょうか?」の正解は「②新型インフルエンザ等の感染症によるクラスターの発生」でした。

正解者の中から抽選で3名の方に図書カード(1,000円分)を差し上げます。

正解は11月発行予定のあしや市議会だより138号で発表します。たくさんのご応募をお待ちしています。



議長・副議長による抽選会

◆応募方法

「専用フォーム」、「電子メール」、「はがき」にて、住所・氏名・年代・電話番号・クイズの答え・議会や本誌に対するご意見やご感想を明記してご応募ください。

※メールで応募する場合、件名は「第55回議会クイズ応募」としてください。
※頂いたご意見は全て、本誌編集委員が目を通し、今後の誌面改善のための参考にさせていただきます。

◆応募締め切り

令和8年(2026年) 8月24日(月)まで

※当日消印有効

◆応募先

〒659-8501 芦屋市精道町7番6号

芦屋市役所 市議会事務局

メールアドレス: gjityousa@city.ashiya.lg.jp

※個人情報(賞品の発送以外)には使用しません。

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



専用フォーム

市議会ホームページで なにができる?



芦屋市議会

市議会だよりの電子版を読む

市議会だよりのPDF版を掲載しています。また、スマートフォンアプリ「マチイロ」も利用可能です。(アプリの利用方法も併せて市議会ホームページに掲載しています。)

会議の予定を調べる

本会議や委員会の開催予定、本会議での一般質問・総括質問の質問順や質問内容を掲載しています。

本会議・委員会の中継映像を見る

本会議・委員会の中継映像を配信しています。また、会議終了後、おおむね3日後から1年間は録画配信もしています。スマートフォンやタブレット端末でも閲覧が可能です。

過去の会議録を調べる

本会議や常任委員会等の会議録を調べたり、見たりできます。

政務活動費や議会交際費をチェックする

政務活動費の報告書や領収書、議会交際費の用途と金額を掲載しています。

議員の連絡先を調べる

議員の連絡先を掲載していますので、直接話がしたい場合などにご活用ください。また、所属委員会・会派・政党なども掲載しています。

議案書・委員会資料などを見る

審議に使用する議案書、請願書、審議結果、議員一人一人の賛否などを公開しています。また、委員会で使用する資料や、委員会に送付した陳情書も公開しています。

請願や陳情の提出方法を調べる

議会に対して請願や陳情を提出するための方法などを掲載しています。

9月定例会 日程(予定)

芦屋市議会では、本会議・委員会(議会運営委員会を除く)のインターネット映像配信を行っています。パソコン・スマートフォンなどでご覧ください。また、日程が変更になることがありますので、ホームページなどでお確かめください。

月	火	水	木	金	土	日
8/24	25	26	27	28	29	30
			議会運営 委員会	本会議 (提案説明)		
31	9/1	2	3	4	5	6
建設公営企業 常任委員会	民生文教 常任委員会	総務常任 委員会	委員会 (予備日)	議会運営 委員会		
7	8	9	10	11	12	13
本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議(一般質問等) 決算特別委員会	委員会 (予備日)			
14	15	16	17	18	19	20
		議会運営 委員会	本会議 (決算以外採決)	決算特別委員会 (建設公営企業分科会)		
21	22	23	24	25	26	27
			決算特別委員会 (民生文教分科会)	決算特別委員会 (総務分科会)		
28	29	30	10/1	2	3	4
決算特別委員会 (分科会予備日)	決算特別委員会 (分科会予備日)					
5	6	7	8	9	10	11
決算特別 委員会		議会運営 委員会	本会議 (決算採決)			

●本会議委員会の開始は、原則午前10時からです。

編集後記

8月は旅行、帰省、地域行事など「人のつながり」を改めて感じる季節でもあります。台風や地震など非常時に強力な支えとなるのも「人のつながり」です。この夏は地域行事などに出かけて、人のつながりの在り方を考えてみてはいかがでしょうか。熱中症や夏バテに気をつけて、充実した夏の日々をお過ごしください。

【編集委員】 寺前 尊文